

クイーンズ駅伝 in 宮城

第43回全日本実業団対抗女子駅伝競走大会 大会要項

はじめに

- *新型コロナウイルス感染症は、感染症法上の位置づけが5月8日をもって「5類」に引き下げられたが、推移を引き続き慎重に見守り、主催者は安全第一の大会運営に努める。エントリーにあたって各チームは、安全対策に協力する。
- *沿道での応援・観戦については、新型コロナ感染症の「5類」引き下げに伴い、制限は何ら設けない。コロナ下における出場チームの「応援計画書」も不要とする。
ただし、今後の新型コロナ感染症の推移を注視し、必要に応じた対応をとる。
- *「5類」引き下げに伴い、第1中継所をコロナ流行前（第39回大会まで）と同じ「塩竈市地域活動支援センター前」に戻す。一方、第2中継所は、従来借用してきた施設の移転に伴い使用できなくなるため、約300m仙台市寄りの「NTT東日本塩釜ビル前」に移転する。このため、第1区～第3区の各区間距離が、下記要項本文（項番3 区間）の通り変更となる。また、第4中継所の更衣スペースが、コロナ流行以前に借用していた聖和学園高等学校施設内に戻る。新しい第2中継所の更衣スペースについては別途案内する。
- *今年、10月15日（日）に2024年パリオリンピックのマラソン日本代表選手選考会「マラソングランドチャンピオンシップ（MGC）」が開催されることを考慮し、競技者の負担軽減などをはかるための特例措置を設ける。その結果、出場チームが24チームから若干数増える可能性がある。
出場チーム数は、10月22日（日）開催の予選会プリンセス駅伝の結果にて確定する。
- *宮城県で2022年3月16日に震度6強を観測する地震があり、現在もその影響が残っていることを十分に理解したうえで、出場チームや応援者は大会に参加すること。中継所などコース沿線でも災害復旧作業のため立ち入りが規制される場合がある。
- *大地震に際しての大会実施判断は別途定めている対応策に基づいて対応する。
- *大会当日に大雨や暴風などの「特別警報」が発令される可能性など、甚大な気象災害が想定される場合、主催者や宮城県などで構成する緊急対策会議で中止を判断する場合がある。また、大会前の激甚な気象災害によりコースの安全が確保できないと判断された際は、大会そのものを中止とするか、当該区間を中止とし、安全が確認された他の区間ではレースを実施する場合もある。コース沿線以外の宮城県内で激甚な気象災害が発生もしくは想定され、駅伝コース沿線の交通規制や警備などで安全が確保できなくなる可能性が出てきた場合、大会を中止とする場合がある。
- *Jアラート（全国瞬時警報システム）発出時の対応については、別途定める。
- *11月23日（木）9時～13時は、宮城陸上競技協会主催の選手選考会が弘進ゴムアスリートパーク仙台（仙台市陸上競技場）で行われるため、この時間帯はクイーンズ駅伝の出場チームは競技場を練習使用できない。詳細は別途「競技注意事項」に記載する。

*同じく11月23日(木)に、弘進ゴムアスリートパーク仙台に隣接する楽天モバイルパーク宮城(野球場)にて、プロ野球・東北楽天ゴールデンイーグルスの「ファン感謝デー」が開催され、競技場周辺には約2万人の来場者が見込まれる。このため、23日の競技場周辺はたいへんな混雑が予想され、試走やランニングは危険が伴うことから、試走・ランニングを禁止する。陸上競技場内は、宮城陸協の選考会終了後に練習が可能となる。ただし、大会に向けた各種設営等の作業が行われており、安全に十分注意して利用すること。

【要項 本記】

主 催 日本実業団陸上競技連合
共 催 毎日新聞社 TBSテレビ
宮城県 宮城県教育委員会 仙台市 塩竈市 塩竈市教育委員会 多賀城市
多賀城市教育委員会 松島町 松島町教育委員会 利府町 利府町教育委員会
後 援 日本陸上競技連盟 スポーツニッポン新聞社 東北放送
主 管 宮城陸上競技協会
特別協力 宮城県警察本部 河北新報社
運営協力 仙台市スポーツ振興事業団 東日本実業団陸上競技連盟
特別協賛 東京エレクトロン株式会社

1. 期 日 2023年11月26日(日) 12時15分スタート
(TBS系列28局フルネット・・・放送時間 11時50分～14時54分 予定)
2. コー ス 松島町文化観光交流館前・・・・・・弘進ゴムアスリートパーク仙台(宮城コース) 42.195km
(仙台市陸上競技場)
3. 区 間 第1区 松島町文化観光交流館前・・・・・・塩竈市地域活動支援センター前 7.0 km
※第39回までと同じ中継所に戻す
第2区 塩竈市地域活動支援センター前・・・・・・NTT東日本塩釜ビル前 4.2 km
第3区 NTT東日本塩釜ビル前・・・・・・富士化学工業前 10.6 km
第4区 富士化学工業前・・・・・・聖和学園高等学校前 3.6 km
第5区 聖和学園高等学校前・・・・・・仙台第二高等学校前 10.0 km
第6区 仙台第二高等学校前・・・・・・弘進ゴムアスリートパーク仙台 6.795 km

(注) 第1中継所、第4中継所の更衣室等がコロナ流行以前に戻るため、立ち入り禁止エリアなど借用上の注意点を「競技注意事項」などで確認すること。

4. 参加資格 (1) 2023年度日本実業団陸上競技連合に「企業チーム」として登録され、当該企業と直接的

な労働契約関係（※）にある監督ならびに女子競技者により編成されたチームで以下の項目を満たしていること。

※短期的な労働契約（例えば駅伝シーズンのみの契約）の者は除く。

①第42回全日本実業団対抗女子駅伝競走大会において上位8位までに入賞したチーム（シードチーム）。

②第9回全日本実業団対抗女子駅伝競走大会予選会で上位16位までに入った（本大会出場権を獲得した）チーム。

17位以降の順位でも「MGC特例措置」の要件（別紙）を満たしたチーム。

③競技者は10月27日（申込締切日）までに登録申請し受理された者であること。

④予選会にエントリーされた競技者が予選会終了後に移籍した場合、移籍先チームはエントリーメンバーにこの競技者を含めた申し込みはできない。なお、予選会開催日前の移籍であっても、移籍前のチームで予選会にエントリーされた競技者は、移籍先チームのエントリーメンバーに含めることができない。

(2)外国人競技者は、労働契約を締結し地域連盟に登録申請した日以降、日本国内に滞在した日数が、初年度登録者と移籍者においては180暦日以上、次の年度からは120暦日以上が必要である。

ただし今年度、学校教育法第1条に定める学校を卒業し、引き続き採用された競技者については120暦日以上が必要となる。

なお、母国代表となった場合の拘束期間は、国またはNFからの依頼文書を提出することにより、オリンピック・世界選手権・U20世界選手権の3大会に限り、上記暦日に含めてカウントする。

プリンセス駅伝（予選会）に出場していない外国人競技者、および、「クイーンズ8」のチームで、外国人競技者が当大会に出場の場合は、滞在日数確認のため外国人資格審査書（大会ホームページよりダウンロード）、および証明できる資料を申し込み時に提出すること。

5. 出場数 24チーム+若干数（シード：前年度成績上位8位まで、予選会：上位16位まで+17位以降でもMGC特例措置の要件を満たしたチーム）

6. チーム編成 監督1名、競技者は10名以内。上限を設けなかったプリンセス駅伝とは異なるため、予選会からの勝ち上がりチームは注意すること。

ただし、外国人競技者は、1チーム1名以内とする。

7. 競技規定 (1)本大会は2023年度日本陸上競技連盟競技規則及び駅伝競走規準、本大会の定めにより行う。
(2)競走には連絡車は認めない。
(3)引き継ぎはタスキを用いる。

- (4)外国人競技者は、参加申し込み時より1名以内とし、出場可能区間は第4区のみとする。
(5)ユニフォームについては別紙「ユニフォームに関する注意事項」の通りとする。

8. 参加料 1チーム30,000円とする。

9. 表彰 (1)優勝～第8位までに賞状及び褒賞を授与する。
(2)区間優勝者には区間賞を授与する。
(3)参加賞……参加者全員に贈る。
(4)特別表彰……通算10回出場者を表彰する。
(該当者は地域連盟事務局へ申請すること。通算20回の場合も、2度目の通算10回として表彰対象となる)

10. 申込方法 (1)申込方法について

①エントリーは、10月23日(月)9時より10月27日(金)17時までに、以下の②により行うこと。ただし、予選会(プリンセス駅伝)がなんらかの理由で開催できず別日程で代替記録会の実施となった場合は、申込期間を変更する(別途案内する)。

②日本実業団登録者は、下記の所属連盟URLよりエントリーを行う。

※連合HPの競技会スケジュール「第43回全日本実業団対抗女子駅伝競走大会」からエントリーすることもできます。

連合HP→<http://www.jita-trackfield.jp/>

【東日本】<https://m4.members-support.jp/JITA/Entries/add/398>

【中部】<https://m4.members-support.jp/JITA/Entries/add/399>

【北陸】<https://m4.members-support.jp/JITA/Entries/add/400>

【関西】<https://m4.members-support.jp/JITA/Entries/add/401>

【中国】<https://m4.members-support.jp/JITA/Entries/add/402>

【九州】<https://m4.members-support.jp/JITA/Entries/add/403>

(2)参加料については、エントリー申込み後、速やかに下記(5)に記載する所属連盟の指定口座に振り込むこと。

(3)その他の申込書は連合ホームページに掲載する。ダウンロードして、必要事項を記載の上、下記にメールで送付。

・連合ホームページURL <http://www.jita-trackfield.jp/>

(4)参加費振込先 および その他の申込書提出先

(東日本) 三井住友銀行 人形町支店 普通預金口座 0908198

東日本実業団陸上競技連盟 事務局長 佐久間幸宏 (Tel:03-3861-6116)

〒101-0032 千代田区岩本町2-10-2 神田ウサミビル 601号

E-mail: hnj_2016@yahoo.co.jp

(中 部) 三菱UFJ銀行 刈谷支店 普通預金口座 0581583
中部実業団陸上競技連盟 事務局長 三浦希代子 (TEL:0566-55-4352)
〒448-8671 愛知県刈谷市豊田町2丁目1番地
株式会社豊田自動織機ウエルサポート イベント部内
E-mail:madoka.tsukasaki@chubu-renmei.com

(北 陸) 第四北越銀行 見附支店 普通預金口座 6311930
北陸実業団陸上競技連盟 事務局長 敷本 愛 (TEL:025-201-7666)
〒951-8131 新潟県新潟市中央区白山浦1丁目614-5 白山ビル7F
E-mail: shikimoto@albarex-rc.com

(関 西) 阿波銀行 鳴門支店 普通預金口座 1467050
関西実業団陸上競技連盟 事務局長 仲田 雅秀 (TEL:088-624-7910)
〒772-8601 徳島県鳴門市撫養町立岩字芥原115 株式会社大塚製薬工場内
E-mail:Nakata.Yayoi.a@otsuka.jp

(中 国) 中国労働金庫 広島西支店 普通預金口座 7157930
中国実業団陸上競技連盟 事務局長 泉 義隆 (TEL:082-291-7432)
〒730-0855 広島市中区小網町6番12号 (株)中電工人事務部内
E-mail: chujitsu2020@jita-trackfield.jp

(九 州) 西日本シティ銀行 戸畑支店 普通口座番号 1268644
九州実業団陸上競技連盟 事務局長 西野 昭博 (TEL:093-883-8155)
〒806-0002 北九州市八幡西区東浜6-12 黒崎播磨研修センター2F
E-mail: k-rikujo@syd.odn.ne.jp

11. 監督会議 2023年11月25日(土)13時30分 仙台サンプラザホテル 会議室
〒983-0852 仙台市宮城野区榴岡5-11-1 TEL:022-257-3333 FAX:022-257-3331
*各チーム出席者は1名とする。
*監督会議に出席しないチームは棄権とみなす。
*なお、監督会議終了後、記者会見を開催する。実施方法や、主催者が出席を要請する選手・監督の人選など詳細は、毎日新聞社、TBSテレビなどと協議し、別途定める。

12. 表彰式 2023年11月26日(日)(競技終了後)16時30分(予定)
会 場: 聖和学園高等学校薬師堂キャンパス サールナートホール
(仙台市若林区木ノ下三丁目4番1号)
※フィニッシュ地点の弘進ゴムアスリートパーク仙台から徒歩約10分
*すべての出場チーム、エントリー者は出席すること。
*表彰式会場以外には立ち入らないこと。

13. ドーピングコントロール

- (1) 本競技会は、ワールドアスレティックス アンチ・ドーピング規則および規程、もしくは日本アンチ・ドーピング規程に基づく競技会（時）ドーピング検査対象大会である。競技会（時）検査は大会前日23時59分から検査が終了するまでの期間であり、尿又は血液（或いは両方）の採取が行われる。検査該当者は検査員の指示に従って検査を受けること。
- (2) 競技会（時）検査の対象となった場合、顔写真付きの身分証明書が必要となる。顔写真のついた学生証、社員証、運転免許証、または顔写真が鮮明なパスポートコピーなどを持参すること。
- (3) 本競技会参加者（18歳未満の競技者を含む。以下同じ）は、競技会にエントリーした時点で日本アンチ・ドーピング規程に従いドーピング検査の対象となることに同意したものとみなす。18歳未満の競技者については、本競技会へのエントリーにより、親権者の同意を得たものとみなす。
- (4) 上記（3）にかかわらず本競技会に参加する18歳未満の競技者は、親権者が署名した同意書を大会に持参すること。親権者の同意書フォームは、日本アンチ・ドーピング機構（JADA）のウェブサイト（<https://www.playtruejapan.org/jada/u18.html>）からダウンロードできる。18歳未満の競技者はドーピング検査の対象となった際に、親権者の署名した当該同意書を担当検査員に提出すること。なお、親権者の同意書の提出は18歳未満時に1回のみで、当該同意書の提出後に再びドーピング検査の対象となった場合は、すでに提出済みであることをドーピング検査時に申し出ること。ドーピング検査会場において親権者の同意書の提出ができない場合、検査後7日以内にJADA事務局へ郵送にて提出すること。ドーピング検査実施時に親権者の同意書の提出がなかった場合でも、ドーピング検査手続に一切影響がないものとする。
- (5) 本競技会参加者は、本競技会において行われるドーピング検査（尿・血液等検体の種類を問わず）を拒否又は回避した場合、検査員の指示に従わない場合、帰路の移動等個人的諸事情によりドーピング検査手続を完了することができなかった場合等は、アンチ・ドーピング規則違反となる可能性がある。アンチ・ドーピング規則違反と判断された場合には、日本アンチ・ドーピング規程に基づき制裁等を受けることになるので留意すること。
- (6) 競技会（時）・競技会外検査問わず、血液検査の対象となった競技者は、採血のため、競技/運動終了後2時間の安静が必要となることがあることに留意すること。
- (7) TUE申請について
禁止表国際基準で定められる禁止物質・禁止方法を病気の治療目的で使わざるを得ない競技者は“治療使用特例（TUE）”の申請を行わなければならない。

詳細については、日本陸上競技連盟医事委員会のウェブサイト (<https://www.jaaf.or.jp/about/resist/medical/>)、又はJADAのウェブサイト (<http://www.playtruejapan.org/>)を確認すること。禁止物質・禁止方法についてTUEが付与されている場合には、その証明書(コピーで可)をドーピング検査の際に検査員へ提出すること。

(8) 日本アンチ・ドーピング規程の詳細内容およびドーピング検査については、JADAのウェブサイトにて事前に確認すること。

14. 注意事項 (1) 出場競技者の区間最終エントリーは、11月25日(土)10時00分より12時00分までに大会本部(仙台サンプラザホテル)あてにFax:022-352-5875または直接持参すること。

なお、Fax送信の場合は、TEL:022-352-5872にて着信確認のこと。

(2) 監督会議以後の競技者の変更は11月26日(日)8時までに大会本部に届け出、審判長の許可を得た者のみ認める。

(3) 随行車については、本部において調達したもの以外は認めない。

(4) 競技場付近及び中継所付近における応援の旗等については、別に定める条件を守ること。

(5) 競技中に生じた事故については、救急医療のみ主催者側が行なうが事後の責任は負わない。

(6) その他詳細事項については監督会議において打ち合わせを行う。

15. その他 (1) 主催者は、個人情報の保護に関する法律および関連法令等を遵守し個人情報を取り扱う。

なお、取得した個人情報は、大会の資格審査、プログラム編成および作成、記録発表、公式ホームページその他競技運営及び陸上競技に必要な連絡、また、個人情報に十分配慮したうえで選手の健康管理に資するデータ・知見の集積等に利用する。

大会の映像・写真・記事・個人記録などは、主催者及び主催者が承認した第三者が、大会運営及び宣伝等の目的で、大会プログラム・ポスター等の宣伝材料、テレビ・ラジオ・新聞・雑誌・インターネット等の媒体に掲載することがある。

大会の映像は、主催者の許可なく第三者がこれを使用すること(インターネット上において画像や動画を配信することを含む)を禁止する。

(2) 事前のコース下見・試走を実施するチームは、地域の方々に不安感、不信感を与えるような言動は厳に慎むこと。下見・試走でも現地入りする前の体調管理に万全を期し、少しでも体調がすぐれない者は、下見・試走には同行しないこと。

(3) 「不適切な鉄剤注射の防止」にかかわる必要書類を提出すること。詳しくは別途定める「実施要項」に記載する。

16. 宿泊 宿泊については、別紙宿泊要項に基づき斡旋する。

17. 大会本部 2023年11月24日(金)~26日(日) 仙台サンプラザホテル

〒983-0852 仙台市宮城野区榴岡5-11-1 TEL:022-257-3333 FAX:022-257-3331